

氏 名 おお や ち へ こ
大 家 千 恵 子



所 属 ・ 職 名 生活科学教育講座（食物学）・教授

研究室電話番号 0742-27-9245
（ダイヤルイン・FAX 兼用）

電子メールアドレス c-ohya@nara-edu.ac.jp

最終学歴及び学位 東京農業大学大学院農学研究科博士後期課程修了（1995）
農学博士（東京農業大学 1995）

所 属 学 会 等 日本家政学会，日本食品保蔵科学会，日本調理科学会

専 門 分 野 食物学

研究と教育について

研究のテーマは、「環境にやさしい食教育」と「穀物（雑穀）の理化学的性質と食味特性」を考えています。環境にやさしい食教育では特にライフサイクルエネルギーに注目し、如何に省エネルギーで効果的な食生活を送れるかを教育的効果を考えて、構築しています。雑穀の理化学的性質と食味特性では、雑穀に多く含まれている、食物繊維、ビタミンなどを有効に活用するための工夫を考えています。

教育の方針としては、「自分の健康は自分で守る」を基本に現在の日本人の食生活をふまえ、如何に賢く、生活していくかを考える。具体的には食品、栄養のみならず、食行動、食習慣、食生態学などの効果的な教育方法を身につけることを心がけます。

主 な 研 究 業 績

- ・品種の異なる米澱粉の構造と糊化特性 1993 年 日本食品工業学会誌
- ・凍結乾燥肉の蒸煮による脂質安定化の機序に関する研究 2000 年 日本食品保蔵科学会誌
- ・Cooking Qualities and Geatinization Properties of Stored Akamai :Japanese Native Reddish Round Rice 2002 年 Food Preservation Science
- ・妊娠前の母親の食生活・栄養状態と低体重児出産との関連 2002 年 日本家政学会誌
- ・持続可能な食生活を目指した食教育プログラムの開発 - 献立におけるライフサイクルエネルギーの算出 - 2005 年 日本家政学会誌

主な授業担当科目

食品学（教員養成課程）、食品学（教員養成課程）、調理学（教員養成課程）、調理実習（教員養成課程）

学 会 活 動 日本食品保蔵科学会理事，日本食品科学工学会企画委員，日本食生活学会編集委員

社 会 的 活 動 ・奈良県教育委員会主催の「食に関する指導の手引書作成委員会」に所属
・（財）奈良市学校給食会理事

講 演 の テ ー マ 「子どもたちをとりまく食環境」
「学校教育における食と環境」